

平成 30 年 10 月 1 日

お取引様各位

大阪市浪速区下寺 3 丁目 11 番 14 号
TEL 06-6648-7157 FAX 06-6636-9266
株式会社 東邦微生物病研究所

検便によるノロウイルス検査のご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、近年ノロウイルスによる食中毒が多発しています。厚生労働省の食中毒統計によりましても、病因物質別で「事件数・患者数」とともにノロウイルスが原因として多数を占めています。感染原因を見ますと、調理従事者による感染がもっとも多く、特に「無症状病原体保有者」による感染が指摘されています。「無症状病原体保有者」は、体内にノロウイルスを保有していても症状として顕れないため、知らないうちに人へ感染したり、食品を汚染させ食中毒を発生させる恐れがあります。

人への感染や食中毒発生の予防として、調理従事者等のノロウイルス感染の有無を把握することが大変重要になってきました。予防対策として、ノロウイルス検査（検便）は、症状がある人はもちろんのこと、「無症状病原体保有者」を把握し、感染の拡大を防ぐために大変効果的と考えられます。厚生労働省は、ノロウイルス食中毒の増加などを踏まえ「大量調理施設衛生管理マニュアル」を平成 29 年 6 月に改正し、「必要に応じて 10 月～3 月にはノロウイルス検査（検便）に努めること。」等の事項を追加しました。

当社では、RT-PCR 法（遺伝子増幅法）によるノロウイルス検査（検便）により、お客様のノロウイルス対策をサポートさせていただいております。詳細につきましては、営業担当がお伺いし、ご説明させていただきます。ご実施の際は、ぜひ当社へご用命賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

RT-PCR 法（遺伝子増幅法）は、ノロウイルス遺伝子の一部を増幅させる検査方法で、「大量調理施設衛生管理マニュアル」にもうたわれている高感度な検査です。有症者の確認検査や、「無症状病原体保有者」の把握のためには、高感度である RT-PCR 法をお勧めしております。尚、検査所要日数は 1 日～3 日いただいております。

敬具